

## 島根大学学位授与式（松江） 式辞

島根大学法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、生物資源科学部の計 996 名の学部卒業生、ならびに人文社会科学研究科、教育学研究科、自然科学研究科、総合理工学研究科及び生物資源科学研究科の計 218 名の大学院修了生の皆様、卒業、修了おめでとうございます。

また、この日まで皆さんの成長を大きな期待を持って、支え見守って来られましたご家族や関係者の皆様方に対しまして、本学教職員、在学生を代表して心よりお祝い申し上げます。

本来であれば、来賓やご家族、関係者の方々をお迎えし、本学の教職員、在学生と共に卒業生、修了生の晴れの門出をお祝いすべきところですが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、卒業生及び修了生の代表者と役員のみによる学位授与式とさせて頂きました。この場に列席することが叶わなかった卒業生や修了生、そして、晴れの学位授与の場に立ち会うことを楽しみにされてこられましたご家族、関係者の皆様方のお気持ちを察するに言葉がありません。今般の事情をご勘案頂き、今回の措置についてご理解賜れば幸いです。感染の一日も早い終息を願っています。

さて、卒業、修了される皆さんにとりまして、学生生活の総決算であるこの一年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、全てが想定外の事態となりました。年度始めには、全国に緊急事態宣言が出される中、急遽、授業を一ヵ月遅らせて開始することとしました。また、一年間を通じ、皆さんのキャンパスへの立ち入りや課外活動を一部制限し、多くの授業をオンラインで実施するなど、ご不便やご迷惑をおかけしましたことを心苦しく思っています。特に、今年度が卒業、修了の年度となった皆さんには、卒業研究や就職活動、そして、孤立しがちな自室でのオンライン授業の受講等、不安が募る毎日だったことと思います。そのような状況におきまして、皆さんの前向きな努力、ご理解とご協力により、年間の授業や実習が実施でき、本日の晴れがましい日を迎えることができましたことを嬉しく思います。

皆さんは、夢や目的をもって島根大学に入学されました。そして、それぞれの学部の専門領域を修めると共に、特別副専攻プログラム、インターンシップや海外留学・研修等多様なプログラムを通じた実践活動を通じて、学びの幅も広げられました。また、サークル・課外活動やボランティアなども経験されたことと思います。このような全ての活動の過程において、粘り強く努力と精進を継続し、多くの苦労・困難を乗り越え、本日、卒業、修了の日を迎えられましたことを喜ばしく思います。また、皆さんは、友人やご家族や関係者、留学先の関係者、インターンシップ先の企業や地域の方々、そして、学内の教職員等多くの方々を支えられてきました。さらに、この度のコロナ禍を受けまして、同窓の先輩方や保護者、現職あるいは退職された教職員等本学関係者はもとより、地域の一般の方々や企業等など、本当に多くの方々のご厚意による貴重なご支援を頂戴しました。大学としてはもちろんですが、皆さんにも、ご支援頂きました方々に対する感謝の気持ちを忘れずに、新たな道を歩まれることを願っています。

さて、この度のコロナ禍により、社会の変革は急速に進展することと思います。都会への一極集中から地方分散への意識の変化や、リモートワーク等働き方を含むデジタルトランスフォーメーションによる生活様式の変化等、これまでの常識や日常が大きく変わろうとしています。さらに、持続可能な社会の実現については、国連が提唱した SDGs（持続可能な開発目標）の目標期限である 2030 年まで残り 10 年を切りました。また、わが国では昨年 10 月に菅総理大臣が「2050 年のカーボンニュートラル、脱炭素化社会の実現」を目指すことを宣言し、脱炭素化に向けて本格的に動き出しました。今、世界は大きく変わろうとしています。皆さんは、2030 年には社会の中堅を担い、また、2050 年にはリーダーとして国の内外において社会を牽引している年代となります。まさしく、世界の未来は皆さんのご活躍にかかっています。変革の時代にご活躍が期待されている皆さんには、深い教養と高度な学術的知見、多様な価値観を受容する柔軟な思考力と感性、そして、広い視野と先見性を持った洞察力に基づいた自己の価値観が肝要です。本学における多彩な教育プログラムを積極的に活用して確立した自己を今後もさらに磨き、より良い社会の構築、持続可能な社会の実現に寄与されることを期待しています。併せて、皆さん自身の人生を明るく楽しく謳歌されるよう願っています。

島根大学は、島根県における文化と知の創造の中核として、人材養成、医療、産学官連携事業等を通じて地域へ貢献することを重要な使命とし、県内の自治体や企業等と一体となり、地域貢献機能の高度化と拡充に努めています。本日、卒業、修了される皆さんも、在学中に県内各地に赴き、地域の企業・自治体等の方々と共に、地域が抱える課題とその解決について検討するなど、地域に溶け込み、地域の悩みを共有されたことと思います。これらの貴重な経験を踏まえ、皆さんには島根県内を初め、国内、海外各地で、その地域に密着して澁漉とご活躍されることを願っています。

皆さんは、これからそれぞれの道を歩んでいきます。県外に活躍の場を求められた方には島根県、島根大学にいつまでも関心を持ち続け、様々な形で関わって頂ければ幸いです。島根大学は皆さんと結ばれた「縁」と「絆」を、各学部同窓会と共に、末永く大切にしていまいります。また、これから様々な場でご活躍される皆さんには、新たな知見が必要になることもあるかと思えます。その時には、再度、本学をお訪ね下さい。本学は、社会人のためのリカレント教育の機能を強化し、皆さんの支援をしてまいります。ご卒業・修了後もこれまでと変わらないお付き合いができれば幸いです。

本日の学位授与と卒業、修了される皆さんの新たな門出と輝かしい前途を祝し、また、皆さんのこれからの活躍を心から祈念すると共に、これまで皆さんの成長を大きな期待を持って支え見守って下さったご家族、関係者の方々へ改めてお祝い申し上げ、令和 2 年度島根大学学位授与式の式辞と致します。

令和 3 年 3 月 19 日

国立大学法人島根大学

学長 服部 泰直